

整形外科プログラム

【研修目標・到達目標】

整形外科は、運動器、即ち脊椎や上下肢の骨・関節・筋腱・靭帯・神経等広範囲の問題を対象とする臨床分野です。また、骨折・靭帯損傷等を含めた災害医学や、加齢・リウマチの進行に伴う関節・脊椎障害、スポーツ障害、小児の障害等内容も、多岐に亘ります。

卒後3年目のレジデントA、そしてその後3年間（レジデントB・Cを含む）の大学及び関連病院での研修で、これら各領域の基礎的、また先端的な知識や技術を学び、卒後7年での整形外科専門医取得、ということをして、研修目標としています。

また、一般臨床志向（開業医志向）、大学院での基礎研究希望等各個人の要望も配慮します。

【レジデントプログラム概要】

2年間の初期研修を終えた後、3年目からの整形外科研修1年間は大学で研修していただくことになります。大学研修中に下肢関節G(OA, RA, スポーツ傷害)、上肢G、脊椎G、腫瘍G、救急（ER）をローテーションして整形外科各疾患の基礎知識、手術適応、一般的な手技を学ぶ事になります。

各レジデントが上級医とともに実際に患者を担当し診断、検査、手術適応の決定、実際の手術について臨床研修を行い、1年間で各疾患について対応できる能力を身につけるべく学習してもらうこととなります。

またそれぞれの症例について術前術後のプレゼンテーションを各自行うことによって、さらに深い知識とプレゼン能力を身につけることができます。1年間で最低1回の国内学会発表を行い、和文論文の作成を経験してもらいます（日本整形外科学会専門医所得の際に最低1編の論文が必要となります）。また臨床の現場での実地研修と平行して定期的に研修医レジデント向けの勉強会を以下のように開催し基礎知識のベースアップを図るようプログラムを作成しています。

週間プログラム

月曜日	AM：週前半の手術症例検討会 AM, PM：上肢手術 AM, PM：スポーツ外来 脊椎外来
火曜日	AM：前週の術後症例検討会 各分野のショートレクチャー AM：研修医によるショートプレゼンテーション PM：下肢関節グループ、腫瘍グループ：グループ症例検討会 AM, PM：脊椎手術 膝鏡視下手術 AM, PM：下肢関節外科外来 骨軟部腫瘍外来
水曜日	AM, PM：スポーツ外来 上肢肩関節外科外来
木曜日	AM：週後半の手術症例検討会 PM：脊椎グループ症例検討会

	AM, PM: 膝鏡視下手術 腫瘍手術 AM, PM: 下肢関節外科外来 骨軟部腫瘍外来 骨粗鬆症外来
金曜日	AM: 教授回診 AM, PM: 下肢関節外科手術 腫瘍手術 AM, PM: 脊椎外来 上肢肩関節外来

年間プログラム

4, 5月	毎月曜PM: 各Staffによる疾患別講義
年3回	阪神整形外科談話会: 症例検討会、特別講義
年3回	兵庫医大整形外科セミナー: 症例検討会、特別講義
年2回	吉矢塾: 各グループstaffによる疾患別講義

日本整形外科学会では卒後7年目(整形外科入局後5年目)に専門医の申請と試験があり、それに合格して専門医取得の運びとなります。

当科でも卒後6年目までを研修期間と考え、この4年間(レジデントA.B.C. 3年間を含む)で一般整形外科として独り立ちできるように長期カリキュラムを作成しています。

レジデントローテーションカリキュラム 別記

1年間の大学病院での研修(卒後3年目レジデントA)以後は本人の希望に準じて大学病院、研修病院、大学院とそれぞれのコースを選択してもらいます。

【レジデントA(卒後3年目)の他部署研修について】

総合診療能力のスキルアップのため、希望により、救命救急センターで3ヶ月間研修を行うことができます。

【その他の研修要件・6年目以降の体制・関連学会の内容】

卒後7年目に整形外科専門医試験合格、専門医取得以降は

1. 大学病院での臨床・研究・指導を希望する者
2. 留学を希望する者
3. 関連病院での臨床を希望する者
4. 一旦関連病院での臨床経験を積んだ後、大学での臨床を希望する者
5. 一旦関連病院での臨床経験を積んだ後、大学院での基礎研究を希望する者
6. 開業等を希望する者

等のニーズに合わせ、それぞれのコースを選択してもらいます。

(関連学会)

日本整形外科学会総会(日本整形外科スポーツ学会・日本整形外科骨軟部腫瘍学会・日本整形外科基礎学会) 日本脊椎脊髄病学会 日本手の外科学会 日本リウマチ学会 日本小児整形外科学会 中部日本整形外科学会 日本膝関節学会 日本股関節学会 日本肘関節学会 日本関節鏡学会 日本人工関節学会 アメリカ整形外科学会 アメリカ整形外科基礎学会 アメリカ

リウマチ学会、Computer Assisted Orthopedic Surgery 学会 等整形外科領域の主な学会がありその他にも専門分野で多数の学会もありそれぞれの専門分野で各年毎にほぼ全ての学会で発表を行っております。

【研修病院】（下線病院は卒後 3 年目の臨床研修として派遣実績のある病院です。）

宝塚市民病院：森山徳秀

兵庫医科大学篠山医療センター：岡山明洙、

明和病院：有田親史

友愛会病院：長浜史郎

川崎病院：戸祭正喜

信原病院：信原克也

医誠会病院：福井智一

たつの市立御津病院：奥野宏明

聖和病院：松本学

川西市民病院 常深健二郎

〔卒後 7 年目以降派遣病院〕

兵庫医科大学ささやま医療センター、宝塚市民病院、明和病院、

川西市民病院、友愛会病院、医誠会病院、川崎病院、たつの市立御津病院、聖和病院、大和中央病院、池田回生病院、野村海浜病院、田中病院、名取病院、佐用共立病院、はりま病院、合志病院、GAMBA 大阪診療所など

【研修統括者】

講師：福西成男

【問い合わせ先】

兵庫医科大学病院整形外科医局 福西 成男

TEL：0798-45-6452

FAX：0798-45-6453

E-mail：f9457@hyo-med.ac.jp

卒業3年目
レジデントA

大学病院勤務
関節疾患(スポーツ傷害 OARA) 骨軟部腫瘍 手外科(末梢神経 上肢外傷)
脊椎外科 救命救急
各専門分野を2~3ヶ月単位でローテーション

卒業4年目
レジデントB

